



組	番	名前
---	---	----

## 11 分数のたし算とひき算 (通分)

1 次の組の分数を通分して、□に等号や不等号を書きましょう。

①  $\frac{2}{3}$  □  $\frac{4}{7}$

②  $\frac{3}{4}$  □  $\frac{4}{5}$

③  $\frac{1}{6}$  □  $\frac{2}{11}$

④  $\frac{1}{3}$  □  $\frac{1}{4}$

⑤  $\frac{3}{4}$  □  $\frac{1}{2}$

⑥  $\frac{7}{8}$  □  $\frac{21}{24}$

⑦  $\frac{4}{9}$  □  $\frac{1}{3}$

⑧  $\frac{2}{3}$  □  $\frac{7}{12}$

⑨  $\frac{5}{6}$  □  $\frac{13}{15}$

⑩  $\frac{7}{8}$  □  $\frac{9}{12}$

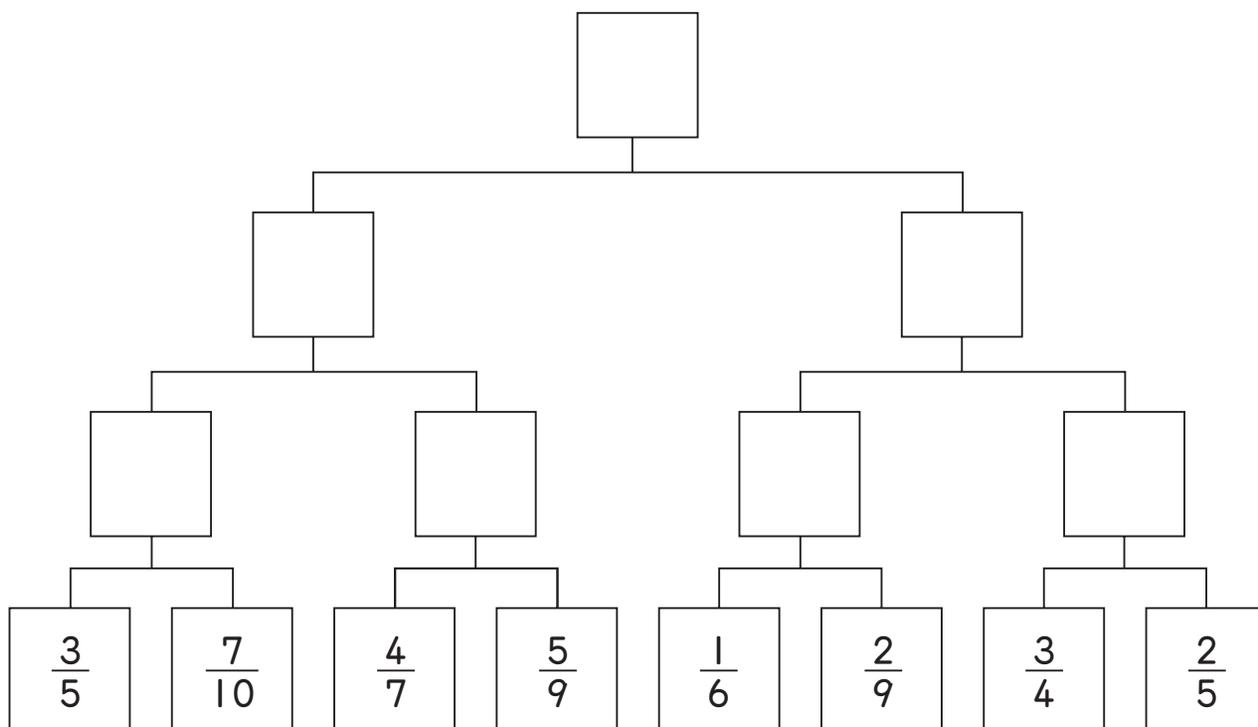
⑪  $\frac{3}{8}$  □  $\frac{2}{6}$

⑫  $\frac{5}{6}$  □  $\frac{7}{9}$

### 大小比べ

- ・同分母の分数なら分子の大きい方が大きい。
- ・同分子の分数なら分母の小さい方が大きい。

2 下の分数の中で、いちばん大きい分数はどれですか。



ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった